

アイヌタイムズ創刊号 1997年(平成9年)3月20日 アイヌ語ペンクラブ発行

*レイアウトは、この号から4号まで、アイヌ語カナとローマ字を三段組で順に流していく方式でした。
 *アイヌ語ローマ字の例外アクセント表記は、この号から31号までの長期間、アイヌタイムズ独自のルールで行っていました。
 つまり、文法的に必ず起こる例外アクセントを、例外とは認めなかったのです。
 例:「rehe」→タイムズでは「rehe」と表記、「a=nuk'ar」→タイムズでは「a=nukar」と表記。
 詳しくは「アイヌタイムズ」のページの「アイヌタイムズ制作の状況と問題点」を参照のこと。

*外来語のローマ字表記は、この号から4号まで、執筆者の自由な表記にまかせていました。
 *外来語のローマ字表記は、全ての号で、イタリック(斜体)表記で表しています。
 *固有名詞のローマ字表記は、全ての号で、先頭文字を大文字にしています。

号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
1-1	(創刊の言葉)		萱野 志朗(沙流・千歳)
1-1	アイヌ オッカイポ ヤイエイソイタク アイヌの青年が自らの事を語る	aynu okkaypo yayeysoytak	萱野 志朗[原文] 萱野 茂[アイヌ語訳](沙流・千歳)
1-5	千島モシリ 千島列島	Cisima mosir	浜田 隆史(沙流・千歳)
1-7	「アイヌモシリ」フナク タ アン? 「アイヌモシリ」はどこにあるの?	"aynumosir" hunak ta an?	神崎 雅好(沙流・千歳)
1-9	アイヌイタク シサムイタク カンピソシ アイヌ語日本語辞書	aynu itak sisam itak kampsisos	浜田 隆史(沙流・千歳)
1-11	アイヌイタク ア・ヌイエ エアシカイ クニ アイヌ語が書かれるために	aynu itak a=nuye easkay kuni	稲垣 克彦(沙流・千歳)
1-12	チポロ イモ ア・カラ チポロ イモ(筋子イモ)を作る	cipor imo a=kar	澤井 春美(十勝)

アイヌタイムズ第2号 1997年(平成9年)6月20日 アイヌ語ペンクラブ発行

号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
2-1	(巻頭の言葉)		萱野 志朗(沙流・千歳)
2-1	「アシリ イレンカ」ア・コロ 「新しい法律」(アイヌ新法)が作られた	"asir irenka" a=kor	浜田 隆史(沙流・千歳)
2-3	二風谷ダム ア・コチャランケ アイネ ラッチ イレンカ ア・コロ 二風谷ダムに抗議して、ついに穏やかな判決を得た	Nibutani Damu a=kocaranke ayne ratci irenka a=kor	浜田 隆史(沙流・千歳)
2-5	萱野茂ニシバ「山本有三記念 郷土文化賞」エウンケライ 萱野茂氏に山本有三記念郷土文化賞が贈られる	Kayano Sigeru nispa "Yamamoto Yuzo Kinen Kyodo Bunkasyo" eunkeray	萱野 志朗(沙流・千歳)
2-6	野村義一 前北海道ウタリ協会 エサパネ クル 「勲五等双光旭日賞」エウンケライ 野村義一前道ウタリ協会理事長に 「勲五等双光旭日賞」が贈られる	Nomura Giichi Zen Hokkaido Utari-Kyokai esapane kur "Kungoto-Sokokyokujitsu-Syo" eunkeray	萱野 志朗(沙流・千歳)
2-6	アイヌイタク ア・エアシカイ クニネ アイヌ語が上手になるために	aynu itak a=easkay kunine	神崎 雅好(沙流・千歳)
2-9	カムイトウラノ カムイ(神)とともに	kamuy turano	小松 哲郎(沙流・千歳)
2-10	「北海道」アナク アイヌイタク アニ マカナク ア・イエ ヤ? 「北海道」はアイヌ語で何と云うのか?	"Hokkaido" anak aynu itak ani makanak a=ye ya?	野本 久栄(沙流・千歳)
2-11	ヘボラプ チクニ(エッセイ) 蝶の木(エッセイ)	heporap cikuni (Essei)	浜田 隆史(沙流・千歳)
2-12	アイヌ語の教科書・辞書のご紹介(日本語)		浜田 隆史[編]

アイヌタイムズ第3号 1997年(平成9年)9月20日 アイヌ語ペンクラブ発行

*この号から24号まで、アイヌ語由来を含むカタカナ表記の地名は全てゴシック体にしました。
 (25号以降は、アイヌ語由来であれば書体をそのままにしています)。

号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
3-1	(巻頭の言葉) [『萱野茂のアイヌ語辞典』9ページより引用]		
3-1	ニブタニ コタン タ チブサンケ アン 二風谷でチブサンケ(舟おろし)があった	Nibutani kotan ta cip-sanke an	神崎 雅好(沙流・千歳)
3-5	アイヌ文化振興・研究推進機構 ア・カラ アイヌ文化振興・研究推進機構が設立された	"aynu Bunka Sinko Kenkyu Suisin Kiko" a=kar	浜田 隆史(沙流・千歳)
3-7	「アイヌ文化交流センター」ア・カラ 「アイヌ文化交流センター」が設立された	"aynu Bunka Koryu Senta" a=kar	萱野 志朗(沙流・千歳)
3-8	サクサイヌ(シャクシャイン) シャクシャイン	Sakusaynu (Syakusyain)	小松 哲郎(沙流・千歳)
3-9	「近畿統一用紙」ア・エヤイコシラムスイバ 「近畿統一用紙」を考える	"Kinki toicu yosi" a=eyaykosiramsuyupa	平石 清隆(沙流・千歳)
3-11	アイヌタイムズ チ・カラ ヒ タ 私たちがアイヌタイムズを作るときに	aynu-Taimuzu ci=kar hi ta	浜田 隆史(沙流・千歳)
3-12	アイヌ語の参考書のご紹介(日本語)		浜田 隆史[編]

アイヌタイムズ第4号 1997年(平成9年)12月20日 アイヌ語ベンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
4-1	(巻頭の言葉) [『萱野茂のアイヌ語辞典』487ページより引用] (Antauxparolo)		
4-1	たくぎん、経営破綻 たくぎん、経営破綻	Takugin, Keiei-Hatan	浜田 隆史(沙流・千歳)
4-4	野村義一 ニシパ「北海道新聞 文化賞」エウンケライ 野村義一氏が、「北海道新聞文化賞」をもらう	Nomura Güici nispa "Hokkaido-Sinbun Bunka-Syo" eunkeray	萱野 志朗(沙流・千歳)
4-5	ケシトレラチセ オルン カラパルスイワ 毎日レラチセに行きたいな	kesto Reracise or un k=arpa rusuy wa	平石 清隆(沙流・千歳)
4-7	アイヌブリ アイヌの伝統	aynu puri	野本 久栄(沙流・千歳)
4-8	タネ ニブタニ タカンワ... 今私は二風谷に住んで...	tane Niptani ta k=an wa...	神崎 雅好(沙流・千歳)
4-11	メアンヒ タ(エッセイ) 寒いときに(エッセイ)	mean hi ta (Essei)	浜田 隆史(沙流・千歳)
4-12	『アイヌタイムズ日本語版』発行について(日本語)		浜田 隆史[編]
アイヌタイムズ第5号 1998年(平成10年)3月20日 アイヌ語ベンクラブ発行			
*レイアウトは、この号から31号までの長期間、アイヌ語カナとローマ字の「二段組」でした。 *外来語のローマ字表記は、この号から24号まで、訓令式ローマ字に統一しました(25号からヘボン式に変更)。 *外来語のローマ字表記は、この号から全ての号で、普通名詞であれば先頭を大文字で表さないことにしました。			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
5-1	(巻頭の言葉) [『萱野茂のアイヌ語辞典』199ページより引用]		
5-1	アイヌ文化賞 ア・サブテ アイヌ文化賞、出される	"Aynu Bunka-syo" a=sapte	浜田 隆史(沙流・千歳)
5-2	フチ エカシ 研修旅行 キルウェネ フチやエカシが研修旅行をしました	huci ekasi kensyu-ryoko ki ruwe ne	神崎 雅好(沙流・千歳)
5-5	中国モシッタ オカ 錫伯(シボ)族 エチ・アムキラ? 中国に在住する錫伯(シボ)族を知っていますか?	Tyugoku-mosir ta oka Sibo-zoku eci=amkir ya?	平石 清隆(沙流・千歳)
5-8	インターネット インターネット	intanetto	稲垣 克彦(沙流・千歳)
5-10	オムケカラヒタ 風邪をひいたときに	omkekar hi ta	澤井 春美(十勝)
5-12	トピックス(ウサ オルシベ) トピックス(いろいろな話)	Topikkusu (usa oruspe)	浜田 隆史(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第6号 1998年(平成10年)6月20日 アイヌ語ベンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
6-1	(巻頭の言葉) [『アイヌ語千歳方言辞典』161ページより引用]		
6-1	サッカーWカップ オッタ 日本代表 パイエ サッカーWカップに日本代表が行く	Sakka-W-Kappu or ta Nippon-daihyo paye	浜田 隆史(沙流・千歳)
6-4	ウサ オカ キナ ヘトウクバ いろいろな草が芽を出す	usa oka kina hetukpa	神崎 雅好(沙流・千歳)
6-7	ア・エシナレト 3大秘湖	a=esina re to	稲垣 克彦(沙流・千歳)
6-9	松浦 武四郎 松浦 武四郎	Matuura Takesiro	小松 哲郎(沙流・千歳)
6-11	トピックス(ウサ オルシベ) トピックス(いろいろな話)	Topikkusu (usa oruspe)	浜田 隆史(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第7号 1998年(平成10年)9月20日 アイヌ語ベンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
7-1	(巻頭の言葉) [『萱野茂のアイヌ語辞典』118ページより引用] (Antauxparolo)		
7-1	アツケブ オヒョウニレの皮を剥ぐこと	atkep	神崎 雅好(沙流・千歳)
7-3	シコッタ ウエピカレ 千歳でお互い高め合しましょう	Sikot ta uepikare	野本 久栄(沙流・千歳)
7-4	ジョン・バチエラー ジョン・バチエラー	Zyon Batyera (John Batchelor) (1854-1944)	小松 哲郎(沙流・千歳)
7-5	ケラアン ビール ク・クルスイ (ホシキ) おいしいビールが飲みたい(前編)	keraan biru ku=ku rusuy (hoski)	平石 清隆(沙流・千歳)
7-12	トピックス(ウサ オルシベ) トピックス(いろいろな話)	Topikkusu (usa oruspe)	浜田 隆史(沙流・千歳)

アイヌタイムズ第8号 1998年(平成10年)12月21日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
8-1	アクブ・アンヒタ 屋根葺きをするときに	akup=an hi ta	神崎 雅好(沙流・千歳)
8-2	ニール・ゴードン・マンロー ニール・ゴードン・マンロー	Niru Godon Manro(Neil Gordon Munro) (1863-1942)	小松 哲郎(沙流・千歳)
8-4	ケラアン ビール ク・ク ルスイ (オシ) おいしいビールが飲みたい(後編)	keraan biru ku=ku rusuy (os)	平石 清隆(沙流・千歳)
8-10	アシリ ノカハ ア・エイワンケ クス ネ 新しい文字が使われる	asir nokaha a=eywanke kusu ne	稲垣 克彦(沙流・千歳)
8-12	投稿募集のお知らせ(日本語)【註:以降は最終ページに毎号掲載のため省略します】		浜田 隆史[編]
8-12	アイヌタイムズ トゥ パ ネ アイヌタイムズが2歳になりました	aynu-Taimuzu tu pa ne	浜田 隆史(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第9号 1999年(平成11年)3月22日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
9-1	テケカラベ 手工品	tekekarpe	神崎 雅好(沙流・千歳)
9-2	最上徳内 最上徳内	Mogami Tokunai (1755-1836)	小松 哲郎(沙流・千歳)
9-4	ケラアン ビール ク・ク ルスイ(イヨシ) おいしいビールが飲みたい(最後)	kera an biru ku=ku rusuy (iyos)	平石 清隆(沙流・千歳)
9-8	アイヌ絵 アイヌ絵	aynu-e	徳富 圭(沙流・千歳)
9-10	オアツチキリ イサム セタ 片足のない犬	oatcikiri isam seta	浜田 隆史(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第10号 1999年(平成11年)6月21日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
10-1	トキ ポホ アン ルウェ ネ トキが生まれた	toki poho an ruwe ne	徳富 圭(沙流・千歳)
10-2	藻汐草 藻汐草	Mosihogusa	小松 哲郎(沙流・千歳)
10-4	チセ ア・カラ 家を建てた	cise a=kar	野本 久栄(沙流・千歳)
10-5	チコロナイ チコロナイ	Cikornay	神崎 雅好(沙流・千歳)
10-7	ハワイ ハワイ	Hawai (Hawaii)	稲垣 克彦(沙流・千歳)
10-8	ポン メノコ ネワ ネコ 女の子と猫	pon menoko newa neko	浜田 隆史(十勝)
アイヌタイムズ第11号 1999年(平成11年)9月20日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
11-1	アイヌ展 アイヌ展	aynu ten	宮田 久子(沙流・千歳)
11-2	エスペラント エスペラント	Esuperanto (Esperanto)	横山 裕之(沙流・千歳)
11-4	チブサンケ チブサンケ	cipsanke	神崎 雅好(沙流・千歳)
11-6	チセ ア・カラ ワ ア・エシキラブ オルシペ 家を作って、それで苦勞する話	cise a=kar wa a=esikirap oruspe	平石 清隆(沙流・千歳)
11-11	スリーピング・レディー スリーピング・レディー	Suripingu Redi (Sleeping Lady)	萱野 志朗(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第12号 1999年(平成11年)12月20日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
12-1	東海村 オッタ 臨界事故 アナルウェ ネ 東海村で臨界事故がありました	Tokaimura or ta rinkaiziko an a ruwe ne	横山 裕之(沙流・千歳)
12-3	ペツライケブ 川を殺すもの	pet rayke p	神崎 雅好(沙流・千歳)
12-6	松本 十郎 [(1839-1916)*タイトルに無し] 松本 十郎	Matumoto Zyuro	小松 哲郎(沙流・千歳)
12-7	モンライケ ウナラペ 働くおばさん	monrayke unarpe	浜田 隆史(十勝)
12-11	ポンノア・シトマブ ちょっと怖いもの	ponno a=sitoma p	浜田 隆史(沙流・千歳)

アイヌタイムズ第13号 2000年(平成12年)3月20日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者/(方言)
13-1	「シサム パテク」 「日本人だけ」	"sisam patek"	萱野 志朗(沙流・千歳)
13-4	札幌雪祭り 札幌雪祭り	Sapporo Yuki-Maturi	横山 裕之(沙流・千歳)
13-6	間宮 林蔵 (1775-1844) 間宮 林蔵	Mamiya Rinzo	小松 哲郎(沙流・千歳)
13-8	トランネ シサム 怠け者の和人	toranne sisam	神崎 雅好(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第14号 2000年(平成12年)6月20日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者/(方言)
14-1	タネ アン イタク 現在の言葉	tane an itak	浜田 隆史(沙流・千歳)
14-3	ペウタンケ ペウタンケ	pewtanke	小松 哲郎(沙流・千歳)
14-4	椎名林檎ライブレポート 椎名林檎ライブレポート	<i>Siina Ringo Raibu-Repoto</i>	平石 清隆(沙流・千歳)
14-10	アシリ 文字コード 新しい文字コード	asir mozi kodo	横山 裕之(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第15号 2000年(平成12年)9月20日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者/(方言)
15-1	ビショップ・ミュージアム ビショップ・ミュージアム	<i>Bisyoppu Muɕiamu</i> [*正しくはMyuɕiamu]	萱野 志朗(沙流・千歳)
15-2	クマトウラノカン 「クマ」と一緒に私はいた	"Kuma" turano k=an	丸野 和子(沙流・千歳) アイヌ語協力・浜田隆史
15-4	高松 凌雲 高松 凌雲	<i>Takamatu Ryoun</i>	小松 哲郎(沙流・千歳)
15-6	国際ワークキャンプ 国際ワークキャンプ	<i>Hokusai Wakukyanppu</i>	神崎 雅好(沙流・千歳)
15-8	ウシヌプリ(有珠山) オプシ ルウェ ネ 有珠山が噴火しました	Us-nupuri (Usu-zan) opus ruwe ne	横山 裕之(沙流・千歳)
15-11	ボン コベチャ 小さなカモ	pon kopecca	浜田 隆史(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第16号 2000年(平成12年)12月20日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者/(方言)
16-1	シドニー オッタ オリンピック アン ルウェ ネ シドニーでオリンピックがありました	<i>Sidoni or ta orinpičku an ruwe ne</i>	平石 清隆(沙流・千歳)
16-2	ベン・イエフダ ネワ ヘブライ イタク ベン・イエフダとヘブライ語	<i>Ben Iehuda newa Heburai -itak</i>	太田 カムシオツカイ(石狩)
16-5	島 義勇 島 義勇	<i>Sima Yositate</i>	小松 哲郎(沙流・千歳)
16-7	シポロ ウライ とても大きなヤナ	siporo uray	神崎 雅好(沙流・千歳)
16-9	先住民族ウタラ エスペラント アニ ウコイソイタク 先住民族たちがエスペラントで会話をします	senzvu-minzoku utar Esuperanto ani ukoysovtak	横山 裕之(沙流・千歳)
16-11	シネ エカシ あるおじいさん	sine ekasi	浜田 隆史(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第17号 2001年(平成13年)3月20日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者/(方言)
17-1	ソンノ メアン とても寒い	sonno mean	神崎 雅好(沙流・千歳)
17-2	(アイヌタイムズ四周年の感謝の言葉)		浜田 隆史(沙流・千歳)
17-3	サツピナイ サツピナイ	Satpinay	片山 龍峯(沙流・千歳)
17-6	玉虫 佐太夫 玉虫 佐太夫	<i>Tamamusi Sadayu</i>	小松 哲郎(沙流・千歳)
17-8	アシリフォント(書体) 新しい書体	asir fonto (svotai)	横山 裕之(沙流・千歳)
17-10	アイヌ犬 アイヌ犬	aynu-ken	丸野 和子(沙流・千歳) アイヌ語協力・浜田隆史
17-11	税金 オルシベ 税金の話	zeikin oruspe	浜田 隆史(沙流・千歳)

アイヌタイムズ第18号 2001年(平成13年)6月21日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
18-1	FMピバウシ FMピバウシ	FM Pipausi	萱野 志朗(沙流・千歳)
18-3	アリキキ ヤン、新庄！ がんばって、新庄！	arikiki yan, Sinzyo!	浜田 隆史(沙流・千歳)
18-6	カッケマツ ウエテマツ 淑女ウエテマツ	katkemat Uetemat	小松 哲郎(沙流・千歳)
18-7	シケレベニ キハダの木	sikerpeni	横山 裕之(沙流・千歳)
18-10	イソンクル ネ ア シネ エカシ 狩の上手な人だったあるエカシ(おじいさん)	isonkur ne a sine ekasi	神崎 雅好(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第19号 2001年(平成13年)9月20日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
19-1	秋田ニシパ ウタリ協会 理事長 ネ 秋田氏がウタリ協会の理事長になった	Akita nispa Utari-kyokai rizityo ne	萱野 志朗(沙流・千歳)
19-2	チブサンケ チブサンケ	cipsanke	神崎 雅好(沙流・千歳)
19-4	トウ オルシベ(東京 オッタ アン「レラチセ」オッタ) 二つのお話(東京にある「レラチセ」にて)	tu oruspe (Tokyo or ta an "Rera-cise" or ta)	野本 久栄(沙流・千歳) アイヌ語協力・浜田隆史 & 神崎雅好
19-5	トウ オルシベ(アシリ チェブ ノミ) 二つのお話(東京にある「レラチセ」にて)	tu oruspe (asir cep nomi)	野本 久栄(沙流・千歳) アイヌ語協力・浜田隆史 & 神崎雅好
19-6	イケマ イケマ	ikema	横山 裕之(沙流・千歳)
19-9	中川 五郎治 中川 五郎治	Nakagawa Gorozi	小松 哲郎(沙流・千歳)
19-11	ヘマンタ ネ クス 何のために[*](9-11のアメリカ同時多発テロに際して)	hemanta ne kusu	浜田 隆史(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第20号 2001年(平成13年)12月20日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
20-1	シンレ 地名	sinre	神崎 雅好(沙流・千歳)
20-3	(アイヌタイムズ20号記念の言葉)		浜田 隆史(沙流・千歳)
20-4	五稜郭 五稜郭	Goryokaku	小松 哲郎(沙流・千歳)
20-6	萱野 茂 ニシパ「勲三等瑞宝章」エウンケライ 萱野 茂氏が「勲三等瑞宝章」を受賞	Kayano Sigeru nispa "kunsanto-zuihosyo" eunkeray	萱野 志朗(沙流・千歳)
20-7	ユニコード ユニコード	Yunikodo	横山 裕之(沙流・千歳)
20-9	チコロナイ ヘマンタ アン？ チコロナイって何ですか？	Ci=kor Nay hemanta an?	平石 清隆(沙流・千歳)
20-12	『みんなで「アイヌタイムズ」を作ろう』のお知らせ(日本語)		浜田 隆史[編]
アイヌタイムズ第21号 2002年(平成14年)3月20日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
21-1	エアドウ、コンサドーレ札幌 エアドウ、コンサドーレ札幌	Eadu, Konsadore-Sapporo	浜田 隆史(沙流・千歳)
21-2	エント ナギナタコウジュ	ento	横山 裕之(沙流・千歳)
21-4	土方 歳三 土方 歳三	Hizikata Tosizo	小松 哲郎(沙流・千歳)
21-7	ラグタイム ラグタイム	ragutaimu	浜田 隆史(沙流・千歳)
21-10	アイヌモシリ、スイ ウヌカラ・アン ロ アイヌモシリ、また会いましょう	aynumosir, suy unukar=an ro	神崎 雅好(沙流・千歳)

アイヌタイムズ第22号 2002年(平成14年)6月20日 アイヌ語ベンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者/(方言)
22-1	葛野 辰次郎 オンネエカシ モシリホッパ 葛野辰次郎さん大往生	Kuzuno Tatzuro onne-ekasi mosir'hoppa	萱野 志朗(沙流・千歳)
22-3	札幌 オッタ アン ワールドカップ 札幌で開催されたワールドカップ	Sapporo or ta an Warudokappu	浜田 隆史(沙流・千歳)
22-5	岡本 監輔 岡本 監輔	Okamoto Kensuke	小松 哲郎(沙流・千歳)
22-7	二風谷 タ チクニ ア・エトイタ 二風谷で木を植えた	Nibutani ta cikuni a=etoita	神崎 雅好(沙流・千歳)
22-9	ソコニ エゾニワトコ	sokoni	横山 裕之(沙流・千歳)
22-10	イクマウレ オルシベ ゲップの話	ikmawre oruspe	浜田 隆史(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第23号 2002年(平成14年)9月30日 アイヌ語ベンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者/(方言)
23-1	小樽 小樽	Otaru	浜田 隆史(沙流・千歳)
23-4	近藤 重蔵 近藤 重蔵	Kondo Zyuzo	小松 哲郎(沙流・千歳)
23-5	地球温暖化 地球温暖化	Tikyo-ondanka	神崎 雅好(沙流・千歳)
23-8	ラウラウ コウライテンナンショウ	rawraw	横山 裕之(沙流・千歳)
23-10	フォーラム・アイヌ古式舞踊公演 フォーラム・アイヌ古式舞踊公演	foramu- aynu-kosikibuyo-koen	萱野 志朗(沙流・千歳)
23-12	トピックス(ウサ オルシベ) トピックス(いろいろな話)	Topikkusu (usa oruspe)	浜田 隆史(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第24号 2002年(平成14年)12月27日 アイヌ語ベンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者/(方言)
24-1	屯田兵 ウタラ 屯田兵たち	Tondenhei utar	小松 哲郎(沙流・千歳)
24-2	ノヤ ヨモギ	nova	横山 裕之(沙流・千歳)
24-6	「ニタイ ダム」 「緑のダム」	"nitay damu"	神崎 雅好(沙流・千歳)
24-8	ボン チャベ アシクネブ 五匹の子猫	pon cape asiknep	浜田 隆史(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第25号 2003年(平成15年)4月7日 アイヌ語ベンクラブ発行			
*この号から、明らかなカタカナ外来語(地名以外も含む)は全てゴシック体にしました。アイヌ語と間違えないようにするための処置です。 その代わり、この号からアイヌ語の地名は明朝体のままにしています。 *この号から、外来語のローマ字表記は、従来の訓令式からへボン式ローマ字に統一しました。			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者/(方言)
25-1	パラワ ウタラ パラワの人たち	Parawa utar	野本 久栄(沙流・千歳) アイヌ語協力・浜田隆史
25-3	空き缶 空き缶	Akikan (*正しくはakikan) (oha kan)	神崎 雅好(沙流・千歳)
25-5	ハワノタ 鳴き砂	haw-an-ota	米田 儀行(沙流・千歳)
25-7	桑田 立斎(1811-1868) 桑田 立斎(1811-1868)	Kuwata Ryusai (1811-1868)	小松 哲郎(沙流・千歳)
25-9	スルク トリカブト	surku	横山 裕之(沙流・千歳)
25-11	トピックス(ウサ オルシベ) トピックス(いろいろな話)	Topikkusu (usa oruspe)	浜田 隆史(沙流・千歳)

アイヌタイムズ第26号 2003年(平成15年)6月30日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
26-1	シケレベキナ ヒメザゼンソウ	sikerpekina	横山 裕之(沙流・千歳)
26-3	イタンキ ウウエペケレ お椀の身の上話	itanki uwepeker	浜田 隆史(沙流・千歳)
26-6	フチ ク・ホタヌカラ おばあさんをお見舞いしました	huci ku=hotanukar	神崎 雅好(沙流・千歳)
26-9	フレ ハンクチョッチヤ 赤とんぼ	hure hankucotca	小松 哲郎(沙流・千歳)
26-11	トピックス(ウサ オルシベ) トピックス(いろいろな話)	Topikkusu (usa oruspe)	浜田 隆史(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第27号 2003年(平成15年)9月22日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
27-1	アイヌモシリ オルン「台風10号」エク 北海道に「台風10号」がやってきた	aynu mosir or un "taihu 10 go" ek	小松 和弘(沙流・千歳)
27-3	エルムキナ オオバコ	erumkina	横山 裕之(沙流・千歳)
27-5	円空 円空	Enku	小松 哲郎(沙流・千歳)
27-6	鉄 ア・カラ 鉄を作る	tetsu (kani) a=kar	神崎 雅好(沙流・千歳)
27-12	人間 シンリツ オルシベ(1) 人間のご先祖のお話(1)	ningen sinrit oruspe (1)	瀬戸 成子(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第28号 2003年(平成15年)12月22日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
28-1	アテルイ アテルイ	Ateruy	神崎 雅好(沙流・千歳)
28-3	マック OS X 10.3(ボンレヘ:パンサー) マック OS X 10.3(通称:パンサー)	Makku OS X 10.3 (pon rehe : Pansa)	横山 裕之(沙流・千歳)
28-5	アイヌモシリ オッタ シリシモイェ ユブケ プ アン 北海道で大きな地震があった	aynu mosir or ta sirsimoye yupke p an	小松 和弘(沙流・千歳)
28-7	藤山ハル フチ ケトゥナンカラ 藤山 ハル フチに私は会った	Fujiyama Haru huci k=etunankar	米田 儀行(沙流・千歳)
28-9	人間 シンリツ オルシベ(2) 人間のご先祖のお話(2)	ningen sinrit oruspe (2)	瀬戸 成子(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第29号 2004年(平成16年)3月22日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
29-1	『シネ イソンクル イソイタク』 『シネ イソンクル イソイタク』(ある狩人が物語りました)	"sine isonkur isoytak"	神崎 雅好(沙流・千歳)
29-4	テレケイペ オロ ワ ラブコール アン カエルからラブコールがありました	terkeype or wa rabukoru an	田澤 崇(沙流・千歳)
29-7	様似 ウン アイヌイタク カンピソシ アン・カラ 様似方言アイヌ語辞典を作りました	Samani un aynu itak kampsos an=kar	小松 和弘(様似)
29-8	ブラキストン・ライン ブラキストン・ライン	Burakisuton-rain	小松 哲郎(沙流・千歳)
29-9	CD「ウポポ サンケ」 CD「ウポポ サンケ」	CD "upopo sanke"	浜田 隆史(十勝・本別)
29-11	トピックス(ウサ オルシベ) トピックス(いろいろな話-アイヌ語カタカナに半角カタカナを使うプログラムの紹介)	Topikkusu (usa oruspe)	横山 裕之(沙流・千歳)
29-12	トピックス(ウサ オルシベ) トピックス(いろいろな話)	Topikkusu (usa oruspe)	浜田 隆史(沙流・千歳)

アイヌタイムズ第30号 2004年(平成16年)6月21日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者/(方言)
30-1	宿毛 宿毛	Sukumo	瀬戸 成子(沙流・千歳)
30-4	カムイノミ カムイノミ	kamuynomi	神崎 雅好(沙流・千歳)
30-6	エカシ フチ エ・コピシ ルスイ ペ アン ヤクン エカシやフチに訊きたいことがあるなら	ekasi huci e=kopisi rusuy pe an yakun	小松 和弘(沙流・千歳)
30-7	イクチセ オッタ 飲み屋にて	iku cise or ta	浜田 隆史(沙流・千歳)
30-9	スリーシスターズ オルシベ スリーシスターズの話	Suri Shisutazu oruspe	萱野 志朗(沙流・千歳)
30-12	トピックス(ウサ オルシベ) トピックス(いろいろな話)	Topikkusu (usa oruspe)	浜田 隆史(沙流・千歳)
30-12	『アイヌタイムズ日本語版』同時発行の是非について(日本語)		浜田 隆史[編]
アイヌタイムズ第31号 2004年(平成16年)9月20日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者/(方言)
31-1	釧路 アイヌイタク カンピソシ ア・サンケ 釧路のアイヌ語の本(『アイヌ語釧路方言語彙』が発刊された)	Kushiro aynu itak kampsios a=sanke	松本 成美(釧路)
31-3	ユクラヌブリ トウイタク ユクラヌブリの伝説	Yukrannupuri tuytak	松本 成美(釧路)
31-4	シアマム 米	siamam	神崎 雅好(沙流・千歳)
31-6	マッ アナクネ ア・エトウン ペ ネ 妻は借り物	mat anakne a=etun pe ne	小松 和弘(沙流・千歳)
31-7	タネ オカ アイヌブリ 現代のアイヌ文化	tane oka aynu puri	浜田 隆史(沙流・千歳)
31-9	ペル セコロレ アン ポン チャペ ペルという名の子猫	Peru sektor re an pon cape	萱野 志朗(沙流・千歳) アイヌ語協力・浜田隆史
31-11	トピックス(ウサ オルシベ) トピックス(いろいろな話)	Topikkusu (usa oruspe)	浜田 隆史(沙流・千歳)
31-11	トピックス(ウサ オルシベ) トピックス(いろいろな話) (Web上でアイヌ語ローマ字カナ変換)	Topikkusu (usa oruspe)	横山 裕之(沙流・千歳)
31-12	『アイヌタイムズ日本語版』同時発行の是非について(日本語)		浜田 隆史[編]
アイヌタイムズ第32号 2004年(平成16年)12月29日 アイヌ語ペンクラブ発行			
<p>*この号からレイアウトが大幅に変更され、上段にアイヌ語カナ、下段にローマ字というスタイルになりました。 教科書「アコイタク1」など多くの資料で使われている表記法に合わせた形です。 これで、初学者が勉強する際、逐語訳を単語の下に書き込むことも可能になりました。 しかし、この方式は編集に多くの時間を要するため、これ以降、発行が予定日を遅れる要因の一つにもなっています。</p> <p>*同時に、アイヌ語ローマ字の例外アクセント表記を、田村辞典などでも使われている一般的な方式に改めました。 つまり、文法的に必ず起こる例外アクセントを、きちんと表記するようになったのです。 例:「r'ehe ~の名」、「a=nuk'ar 私たちは~を見る」。</p> <p>*さらに、カナ部分で使う書体を一新しました。ケース別に、従来の書体→現在の書体と表してみます。 アイヌ語本文:明朝体→中丸ゴシック体 外来語:ゴシック体→明朝体(太め)</p> <p>*記事の区切りなどでフリー素材を使用。DTPソフトを使って、より親しみやすい紙面への転換を図りました。 ただし、日本語版のレイアウトは、全く変更していません。</p>			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者/(方言)
32-1	(レイアウト変更のご挨拶)		浜田 隆史[編]
32-1	キムンカムイ サン クマが山を下りた	kimunkamuy san	神崎 雅好(沙流・千歳)
33-2	今号のアイヌ語ローマ字:キムンカムイ kimunkamuy(日本語)		浜田 隆史
32-4	スサム トウイタク シヤモの伝説	susam tuytak	松本 成美(釧路)
32-5	ウベウ ウベウ(日本語訳はいろいろあり。詳しくは本編。)	upew	横山 裕之(沙流・千歳)
32-10	アイヌイタク アニ シノタン ロ アイヌ語であそぼ	aynu itak ani sinot=an ro	小松 和弘(沙流・千歳)

アイヌタイムズ第33号 2005年(平成17年)3月31日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
33-1	シネ コタン ネ ア・カラ 一つの村にする	sine kotan ne a=kar	浜田 隆史(沙流・千歳)
33-2	今号のアイヌ語一ロメモ:コタン kotan(日本語)		浜田 隆史
33-3	『ペウレ ウタラ エウン』ク・ヌカラ ワ 『若きウタリに』を読んで	"pewre utar eun" ku=nukar wa	小松 和弘(沙流・千歳)
33-5	チャクチャクカムイ オルシベ ミンサザイの話	cakcak kamuy oruspe	横山 裕之(沙流・千歳)
33-7	この記事について(日本語)		横山 裕之
33-8	ニ風谷 コタン ケシカルン ニ風谷コタンが懐かしい	Nibitani (*正しくはNibutani) kotan k=esikarun	神崎 雅好(沙流・千歳)
33-10	ライブドア オルシベ ライブドアの話	Raibudoa oruspe	浜田 隆史(沙流・千歳)
33-12	イラスト募集のお知らせ(日本語)		浜田 隆史[編]
アイヌタイムズ第34号 2005年(平成17年)6月30日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
34-1	ニ風谷フォーラム ニ風谷フォーラム	Nibutani-foramu	神崎 雅好(沙流・千歳)
34-3	アイヌイタク アナクネ シピリカ アイヌ語は本当に美しい	aynu itak anakne sipirka	松本 成美(釧路)
34-5	英語 教科書 カタ アン アイヌイタク 英語の教科書にあるアイヌ語	Eigo kyokasho ka ta an aynu itak	小松 和弘(沙流・千歳)
34-6	銀ギツネ 銀ギツネ	gingitsune	横山 裕之(沙流・千歳)
34-10	片山 龍峯 ニシパ ケシカルン 片山 龍峯さんを偲ぶ	Katayama Tatsumine nispa k=esikarun	浜田 隆史(沙流・千歳)
34-12	イラスト募集のお知らせ(日本語)		浜田 隆史[編]
アイヌタイムズ第35号 2005年(平成17年)9月30日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
35-1	フチ エウン フチ(おばあさん)へ	huci eun	平石 清隆(沙流・千歳)
35-3	ク・コロ ポン フォーラム 私の小さなフォーラム	ku=kor pon foramu	神崎 雅好(沙流・千歳)
35-7	「ウバシ アシ」ネウ「アトウイナウ」オロシベ 「雪が降る」と「タコ」の話	"upas as" newa "atuynaw" orospe	八重 昌子(釧路) 釧路アイヌ語の会
35-9	蝦夷三官寺 蝦夷三官寺	Ezo-sankanji	小松 和弘(沙流・千歳)
35-10	ハワイイタク アニ ア・ヌイエ カンピソシ ハワイ語で書かれた本	Hawai itak ani a=nuye kampsos	横山 裕之(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第36号 2005年(平成17年)12月31日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
36-1	ニ風谷 タ ア・サンケ ポン カンピ ニ風谷で発行された小さな本(広報紙)	Nibutani ta a=sanke pon kampi	浜田 隆史(沙流・千歳)
36-3	ソコニ ク・フナラ オルシベ ニワトコ探し	sokonni ku=hunara oruspe	米田 儀行(沙流・千歳)
36-5	東大演習林 東大演習林	Today-enshurin	神崎 雅好(沙流・千歳)
36-7	今号のアイヌ語一ロメモ:ウクとウイナ uk / uyna(日本語)		浜田 隆史
36-8	メネフネ オルシベ メネフネのお話	Menefune oruspe	横山 裕之(沙流・千歳)
36-9	ウバシ ポロ 雪が積もる	upas poro	浜田 隆史(沙流・千歳)

アイヌタイムズ第37号 2006年(平成18年)3月31日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
37-1	シネ 小学校 オッタ ある小学校にて	sine shogakko or ta	野本 久栄(沙流・千歳) アイヌ語協力・浜田隆史
37-2	『ウエベケレ集大成』アシンノア・サンケ 『ウエベケレ集大成』が新たに出版された	"Uepekere shutaisei" asinno a=kar	神崎 雅好(沙流・千歳)
37-5	阿寒 ユーカラ劇 阿寒のユーカラ劇	Akan yukar geki	秋辺 日出男(阿寒) アイヌ語協力・浜田隆史(沙流・千歳)
37-6	今号のアイヌ語一ロメモ: ユーカラ yukar(日本語)		秋辺 日出男 浜田 隆史
37-8	福祉職場 オルシベ 福祉職場の話	Fukushi-shokuba oruspe	吉村 明夫(沙流・千歳)
37-10	ランコ イソイタク カツラの木の物語	ranko isoytak	浜田 隆史(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第38号 2006年(平成18年)6月30日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
38-1	萱野 茂 ニシバ モシリホツパ ルウェ ネ 萱野 茂さんが亡くなりました	Kayano Shigeru nispa mosirhoppa ruwe ne	神崎 雅好(沙流・千歳)
38-4	萱野 茂 ニシバ アン・オシクル 萱野 茂さんを惜しむ	Kayano Shigeru nispa an=oskur	大野 徹人(様似) (萱野さんのセリフは沙流)
38-8	萱野 茂 ニシバ イエ イタクク・ヌワ 萱野 茂さんの言葉を聞いて	Kayano Shigeru nispa ye itak ku=nu wa	横山 裕之(沙流・千歳)
38-10	ア・トウイバ イクバスイ 切られたイクバスイ	a=tuypa ikupasuy	野本 久栄(沙流・千歳)
38-12	アイヌタイムズ カ タ アン 萱野 ニシバ アイヌタイムズ紙上の萱野さん	aynu-taimuzu ka ta an Kayano nispa	浜田 隆史(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第39号 2006年(平成18年)9月30日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
39-1	イランカラブテ こんにちは	irankarapte	松本 成美(釧路)
39-3	マレーシア オッタ マレーシアにて	Mareshia or ta	神崎 雅好(沙流・千歳)
39-6	『リトル ウィメン』 『リトル ウィメン』(若草物語)	"Ritoru wimen (Little Women)"	瀬戸 成子(釧路) 協力・釧路アイヌ語の会
39-5	等澍(ジュ) ^(*) 院 アリ アイエ 寺 カラクル 等澍院という寺を作った人 ^(*) へんは木へんではなく、さんずい。	Tojuin ari an=ye tera kar kur	小松 和弘(様似)
39-11	トピックス(ウサ オルシベ) トピックス(いろいろな話)	Topikkusu (usa oruspe)	横山 裕之(沙流・千歳)
39-12	(次号で40号のご挨拶)		浜田 隆史[編]
アイヌタイムズ第40号 2006年(平成18年)12月30日 アイヌ語ペンクラブ発行			
*今までは全ての方言で例外アクセント表記をしてきましたが、様似や釧路はアクセントが一定らしいため、今号から付けないことになりました。			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
40-1	二風谷 オッタ ウエカラパ・アシ 私たちは二風谷に集いました	Nibutani or ta uwekarpa=as	浜田 隆史(沙流・千歳)
40-4	アイヌ民族文化祭 ネワ「イタカンロー」 アイヌ民族文化祭と「イタカンロー」	Aynu-minzoku-bunkasai newa "itak=an ro"	大野 徹人(様似)
40-7	今号のアイヌ語一ロメモ: ホタ hota(砂)(日本語)		大野 徹人
40-8	神戸 タ アイヌ文化フェスティバル アン 神戸でアイヌ文化フェスティバルがあった	Kobe ta Aynu-bunka-fesutibaru an	神崎 雅好(沙流・千歳)
40-11	トピックス(ウサ オルシベ) トピックス(いろいろな話)	Topikkusu (usa oruspe)	浜田 隆史(沙流・千歳)

アイヌタイムズ第41号 2007年(平成19年)4月10日 アイヌ語ペンクラブ発行			
*外来語のローマ字表記(斜体)は、第25号からへボン式に統一していましたが、この号から表記の統一をやめて執筆者に一任しました。(横山は99式表記)			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者/(方言)
41-1	北海道エスペラント大会 北海道エスペラント大会	Hokkaidoo-Esuperanto-Taikai	横山 裕之(沙流・千歳)
41-3	ネブ クス... 何故...	nep kusu...	磯部 恵津子 ／松本 成美(釧路)
41-5	吉良 平治郎 オルシベ 吉良 平治郎のお話し	<i>Kira Heijiro oruspe</i>	松野 綾香 ／松本 成美(釧路)
41-7	上野 サダ フチ モシリホツバ 上野サダフチ逝去	<i>Ueno Sada huci mosirhoppa</i>	大野 徹人(様似【語りの引用部分は十勝】)
41-11	トピックス(ウサ オルシベ) トピックス(いろいろな話)	<i>Topikkusu (usa oruspe)</i>	浜田 隆史(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第42号 2007年(平成19年)7月9日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者/(方言)
42-1	ケシパ ケシパ シリポプケ 毎年毎年気温が上昇する(暖かくなる)	kespa kespa sirpopke	神崎 雅好(沙流・千歳)
42-4	平取町 重要文化的景観 ネ ア・ヌムケ 平取町が重要文化的景観に選ばれました	<i>Biratori-cho Juyo-bunkateki-keikan ne a=numke</i>	浜田 隆史(沙流・千歳)
42-5	ウィンドウズ ヴィスタ オルシベ Windows Vista の新しいフォント	Windows Vista or un asir fonto	横山 裕之(沙流・千歳)
42-7	タネポ エアシリ ク・ヌイェ 初めて書きます	tanepo easir ku=nuyeye	千口 昇(沙流・千歳)
42-8	パナンベ ペナンベ パナンベ ペナンベ(川下の者 川上の者)	Pananpe Penanpe	浜田 隆史(沙流・千歳)
42-10	今号のアイヌ語一ロメモ:パナンベ ペナンベ ウウエベケレ	Pananpe Penanpe uwepeker(日本語)	浜田 隆史
42-11	トピックス(ウサ オルシベ) トピックス(いろいろな話)	<i>Topikkusu (usa oruspe)</i>	浜田 隆史(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第43号 2007年(平成19年)12月10日 アイヌ語ペンクラブ発行			
*この号から、ローマ字の文頭文字を大文字にしました。			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者/(方言)
43-1	ヤヤパプ・アシルウエ ネ 私たちは謝ります	Yayapapu=as ruwe ne	浜田 隆史(沙流・千歳)
43-1	先住民族の権利宣言 先住民族の権利宣言	Senzuminzoku no kenrisengen	横山 裕之(沙流・千歳)
43-6	四宅 ヤエ フチ CD アン・サンケ 四宅 ヤエさんが語るCDが出された	<i>Sitaku Yae huci CD an=sanke</i>	奥田 幸子(釧路)
43-7	アイヌ民族文化祭「イトカカン」ロー「シラリカ」 アイヌ民族文化祭とイトカカン、白糠で開かれる	<i>Ainu Minzoku Bunkasai newa "itak=an ro" Sirarika ta</i>	大野 徹人(様似)
43-12	石油 アタイェ ユブケ コロカ 石油の値段は高いですが	<i>Sekiyu ataye yupke korka</i>	浜田 隆史(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第44号 2008年(平成20年)4月7日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者/(方言)
44-1	シツチュクシ アイヌモシリ エウン カラバ 晩秋の北海道へ行く	<i>Sitcukkes aynumosir eun k=arpa</i>	瀬戸 成子(沙流・千歳)
44-4	ユネスコ オッタ「国際言語年」オルシベ ユネスコで「国際言語年」の話がありました	Yunesuko or ta "Kokusai-gengo-nen" oruspe an	横山 裕之(沙流・千歳)
44-9	オーストラリア エヤイトウヌシ クル ヤヤパプ オーストラリアの首相が謝罪した	<i>Australia eyayetumus kur yayapapu</i>	徳富 圭(沙流・千歳)
44-10	『人類の足跡10万年全史』ク・ヌカラ ワ 「人類の足跡10万年全史」を読んで	<i>"Jinruino Sokuseki 10Mannen Zensi" ku=nukar wa</i>	吉村 明夫(沙流・千歳)

アイヌタイムズ第45号 2008年(平成20年)8月18日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者/(方言)
45-1	アイヌウタラ 先住民族 ネ アイヌ民族は先住民族です	Aynuutar <i>Senjuminzoku</i> ne	浜田 隆史(沙流・千歳)
45-2	アイヌウタラ 先住民族 ネヒア・ラムオシマ アイヌ民族が先住民族であることが認められる	Aynuutar senzyuuminzoku ne hi a=ramuosma	横山 裕之(沙流・千歳)
45-4	チベット オルシベ チベットの話	<i>Tibetto oruspe</i>	小松 和弘(様似)
45-7	イテキ スンケ ウソをつくな	<i>Iteki sunke</i>	浜田 隆史(沙流・千歳)
45-11	花火 ク・ヌカラ 花火を見ました	<i>Hanabi ku=nukar</i>	浜田 隆史(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第46号 2008年(平成20年)11月17日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者/(方言)
46-1	先住民族サミット 先住民族サミット	Senzyuu-minzoku samitto	横山 裕之(沙流・千歳)
46-5	スイ 大学 オッタ カフン 私はまた大学に入りました	<i>suy daigaku or ta k=ahun</i>	神崎 雅好(沙流・千歳)
46-7	シネ ヘカチ イソイタク ある少年の話	<i>Sine hekaci isoytak</i>	浜田 隆史(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第47号 2009年(平成21年)3月27日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者/(方言)
47-1	千歳 中学校 オッタ 千歳の中学校にて	<i>Chitose chugakko or ta</i>	野本 久栄(沙流・千歳)
47-3	第12回アイヌ語弁論大会 オッタ 第12回アイヌ語弁論大会にて	Dai-12-kai Aynugo-benron-taikai or ta	横山 裕之(沙流・千歳)
47-5	アシリ コタン 新しい村	<i>Asir kotan</i>	神崎 雅好(沙流・千歳)
47-7	コンカネ ムカラ、シロカネ ムカラ 金の斧、銀の斧	<i>Konkane mukar, sirokane mukar</i>	相原 典明(沙流・千歳)
47-9	トゥ ニシバ ウコイソイタク 二人の旦那の会話	<i>Tu nispa ukoysoytak</i>	浜田 隆史(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第48号 2009年(平成21年)9月14日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者/(方言)
48-1	スイ「北海道アイヌ協会」セコロ ア・レコプ ネ 再び「北海道アイヌ協会」と名付けられました	Suv 'Hokkaido-Ainu-Kyokai' sekor a=reko p ne	横山 裕之(沙流・千歳)
48-3	ノーベル賞 ノーベル賞	<i>Nobel-syo</i>	相原 典明(沙流・千歳)
48-7	エモ いも	<i>emo</i>	神崎 雅好(沙流・千歳)
48-9	シウニン ピッキ(カオリン ウチャシクマ) 青がえる(朝鮮/韓国の昔話)	<i>Siwnin pikki (Kaorin ucaskuma)</i>	大野 徹人(様似)
48-11	フル カウン コタン 坂の上の町	<i>Hur ka un kotan</i>	浜田 隆史(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第49号 2010年(平成22年)1月15日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者/(方言)
n-ro(j) -pagxo(j)		Originala Titolo	Verkisto/dialekto
49-1	松本 成美 ニシバ 松本 成美さん	<i>Matsumoto Shigeyoshi nispa</i>	浜田 隆史(釧路) 協力・釧路アイヌ語の会 (釧路)
49-5	フンベ オロシベ 鯨の話	<i>Hunpe orospe</i>	松本 成美(釧路) 協力・釧路アイヌ語の会 (釧路)
49-8	メタボ メタボ	<i>Metabo</i>	徳富 圭(沙流・千歳)
49-10	「レラチセ」イサム 「レラ・チセ」が閉店しました	"Rera-cise" isam	横山 裕之(沙流・千歳)
49-11	トピックス～菅野茂ニ風谷アイヌ資料館 オルン 公式 ホームページ トピックス～菅野茂ニ風谷アイヌ資料館の公式ホーム ページ	Topikkusu - KAYANO-Sigeru-Nibutani-Aynu-Siryokan or un kosiki-homupezi	横山 裕之(沙流・千歳)
49-12	トピックス～タンパピリカノ アイヌタイムズ チ・サンケク ニ トピックス～今年きちんとアイヌタイムズを出すように	<i>Topikkusu - Tanpa pirkano Ainu-Taimuzu ci=sanke kuni</i>	浜田 隆史(沙流・千歳)

アイヌタイムズ第50号 2010年(平成22年)4月17日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者/(方言)
50-1	ペンクラブ エサパネクル オロワ ペンクラブ会長から	Penkurabu esapanekur or wa	野本 久栄(沙流・千歳)
50-2	テエタ 渡リ キ カネ オカイ サロルンカムイ 昔、渡りをしていたタンチョウ	Teeta Watari ki kane okay sarorunkamuy	奥田 幸子(釧路)
50-3	ポロシリ スプリ 幌尻山	Porosir nupuri	相原 典明(沙流・千歳)
50-7	コンピュータカタア・エイワンケ 言語名コード、フォント コンピュータで使われる言語名コード、フォント	Konpyuta ka ta a=eywanke gengomei-kodo. fonto	横山 裕之(沙流・千歳)
50-9	野外民族博物館 リトルワールド オッタ チセ ア・カラ 野外民族博物館 リトルワールドのチセを修復	Yagaiminzokuhakubutukan Ritoruwarudo or ta cise	萱野 志朗(沙流・千歳)
50-11	タネ・プロジェクト タネ・プロジェクト	Tane Project	タネ・プロジェクト(沙流・千歳) 協力・相原 典明(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第51号 2010年(平成22年)8月17日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者/(方言)
51-1	エアラキンネ シリセセク ワ とても暑くて	Earkinne sirseseq wa	浜田 隆史(沙流・千歳)
51-3	第72回北海道エスペラント大会 第72回北海道エスペラント大会	Dai-72-kai Hokkaido-Esuperanto-Taikai	横山 裕之(沙流・千歳)
51-6	ヤウンモシリ モシリケシ オル ペカ アプカシアシ 道南の旅	Yaunmosir mosirkes or peka apkas=as	大野 徹人(様似)
51-11	徳島 オッタ 徳島にて	Tokushima or ta	野本 久栄(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第52号 2011年(平成23年)1月19日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者/(方言)
52-1	エカシバ エカシ、弁開 風次郎 エカシ エカシバ翁、弁開風次郎翁	Ekaspa ekasi, Benkai Takozirou ekasi	大野 徹人(様似)
52-6	アイヌ ウコイタク 辞書 アイヌ語会話辞書	Aynu-ukoitak ZISYO	相原 典明(沙流・千歳)
52-8	アイヌ文化伝承 ア・ウエンテ オアシブネ アイヌ文化伝承の危機(アイヌ文化伝承が壊れてしまっています)	Ainu-bunka-densho a=wente oasi p ne	萱野 志朗(沙流・千歳)
52-11	アイヌイタク ポロンノ ア・エイワンケ クニネ アイヌ語がたくさん使われるためには	Aynu itak poronno a=eywanke kunine	허민 [Heo Min] (沙流・千歳)
52-11	(ノカハ) (イラスト)	(nokaha)	遠山 真美
52-12	(ヤヤバブ・アシルウェネ) (申し訳ございません)	(yayapapu=as ruwe ne)	浜田 隆史(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第53号 2011年(平成23年)9月30日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者/(方言)
53-1	エイタサ ポロ シリシモイェ アン とても大きな地震がありました	Eytasa poro sirsimore an	浜田 隆史(沙流・千歳)
53-3	千葉大学 オッタ 千葉大学にて	Chibadaigaku otta	神崎 雅好(沙流・千歳)
53-6	ク・マツネポ ヘトゥク 娘が生まれて	Ku=matnepo hetuku	小松 和弘(沙流・千歳)
53-8	福島第一原発 福島第一原発	Hukusima-daiiti-genpatu	横山 裕之(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第54号 2012年(平成24年)3月15日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者/(方言)
54-1	マタ オルシペ トゥブ 冬の話 二つ	Mata oruspe tup	神崎 雅好(沙流・千歳)
54-3	トテク ノ オカ ヤン 元気でいてください	Totek no oka yan	浜田 隆史(沙流・千歳)
54-6	アイヌ プリ シピラサ クニ アイヌ文化を広めるために	Aynu puri sipirasa kuni	野本 久栄(沙流・千歳)
54-7	カムイ ケリヒ 神の履物	Kamuy kerih	相原 典明(沙流・千歳)
54-10	放射能 オルシペ 放射能の話	Housyanou oruspe	横山 裕之(沙流・千歳)

アイヌタイムズ第55号 2012年(平成24年)7月17日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
55-1	タネ アナクネ ク・ウニ ピシカニ タ... 今、私の家の周辺には...	Tane anakne ku=uni piskani ta...	成田 英敏(幌別)
55-4	放射能 オルシベ(2) 註:本紙「福島第一原発(2)」は誤記でした。 放射能の話(2)	Housvanou oruspe (2)	横山 裕之(沙流・千歳)
55-5	小松 哲郎 ニシパ (1930-2012) 小松哲郎さん(1930-2012)	<i>Komatsu Tetsuro nispa (1930-2012)</i>	浜田 隆史(沙流・千歳)
55-6	オコッコ アベ 化物の火	Okokko ape	神崎 雅好(沙流・千歳)
55-9	釧路湿原 釧路湿原	<i>Kushiro-shitsugen</i>	奥田 幸子(釧路)
55-11	トピックス～映画『カムイと生きる』 トピックス～映画『カムイと生きる』	<i>Topikkusu - Eiga "Kamui-to-ikiru"</i>	浜田 隆史(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第56号 2013年(平成25年)11月29日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
56-1	カラフト アイヌ イタハ 樺太アイヌ語	Karahuto 'aynu 'itah	相原 典明(樺太)
56-2	ク・マツネボホ レヘ 娘の名前	Ku=matnepoho rehe	小松 和弘(沙流・千歳)
56-5	キナスツカムイ アオダイショウ(蛇)	Kinasutkamuy	浜田 隆史(沙流・千歳)
56-6	食べ物の中にある放射性物質が持つ放射能のお話	Aep tum ta an housvasel-bussitu kor housvanou	横山 裕之(沙流・千歳)
56-11	「サッチポロ シネ ヌム」セコン レヘ アン カンピソシ 「ひとつぶのサッチポロ」という名の本	"Sat cipor sine num" sekor rehe an kanpisis	瀬戸 成子(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第57号 2013年(平成25年)5月27日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
57-1	「天の魚(カント オルン チェフ)」エクルウェ ネ 私は「天の魚」を見ました	"Tennoiwa (Kanto or un cep)" ek ruwe ne	瀬戸 海恵(沙流・千歳)
57-5	ヘカッター サバピリカ 子供は頭がいい	Hekattar sapa pirka	神崎 雅好(沙流・千歳)
57-8	インフルエンザ オルシベ インフルエンザのお話	Inhuruenza oruspe	横山 裕之(沙流・千歳)
57-10	アイヌイタク アニ アニメ ア・カラ アイヌ語でアニメが作られました	Aynuitak ani anime a=kar	浜田 隆史(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第58号 2013年(平成25年)11月22日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
58-1	風疹 オルシベ 風疹のお話	Huusin oruspe	横山 裕之(沙流・千歳)
58-4	フシコ チセク・ホクルウェ ネ 古い家を買った	Husko cise ku=hok ruwe ne	神崎 雅好(沙流・千歳)
58-7	東北 モシリク・ヌカラ ワ 東北地方を見て	<i>Tôhoku mosir ku=nukar wa</i>	浜田 隆史(沙流・千歳)
58-10	野本久栄 ニシパ アイヌ文化奨励賞 エウンケライ 野本久栄さんがアイヌ文化奨励賞を受賞	<i>Nomoto Hisae nispa Ainu-bunka-shôreishô eunkeray</i>	萱野 志朗(沙流・千歳)
58-11	「ロシアが見たアイヌ文化」ク・ヌカラ 「ロシアが見たアイヌ文化」を見ました	"Roshia-ga-mita Ainu-bunka" ku=nukar	浜田 隆史(沙流・千歳)
アイヌタイムズ第59号 2014年(平成26年)5月10日 アイヌ語ペンクラブ発行			
号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
59-1	テ・アタアランギ法 オルシベ テ・アタアランギ法の話	<i>Te-Ataarangi-hô oruspe</i>	萱野 志朗(沙流・千歳)
59-5	タネ アン アイヌ エネ ヤイヌ ヒ アイヌ民族の現代思考	Tane an aynu ene yaynu hi	秋辺 日出男(阿寒) アイヌ語協力・浜田隆史
59-9	急性胃腸炎 オルシベ 急性胃腸炎の話	Kyuusei-ityouen oruspe	横山 裕之(沙流・千歳)
59-11	ケンカルン ワ カン アイヌ ウタ 私が覚えているアイヌの家族	K=esikarun wa k=an aynu utar	小川 昌代(沙流・千歳) アイヌ語協力・浜田隆史 (沙流・千歳)

アイヌタイムズ第60号 2014年(平成26年)9月30日 アイヌ語ペンクラブ発行

号-頁	記事の見出し(カナ) 日本語訳	記事の見出し(ローマ字)	執筆者ノ(方言)
60-1	アイヌ語ペンクラブ サパネクル オロワ アイヌ語ペンクラブ会長から	<i>Ainu-go-penkurabu sapanekur or wa</i>	野本 久栄(沙流・千歳)
60-1	アイヌタイムズ第60号 ケヤイコブンテッ アイヌタイムズ第60号を喜ぶ	<i>Ainu-taimuzu-dai-60-gô k=eyaykopuntek</i>	瀬戸 海恵(沙流・千歳)
60-3	アイヌ民族文化祭 オルシペ アイヌ民族文化祭の話	<i>Ainu-minzoku-bunkasai oruspe</i>	菅野 由布子 (沙流・千歳)
60-6	カバツタツニ 花粉症 シラカバ花粉症	Kapattatni kahunsvou	横山 裕之(沙流・千歳)
60-8	金神様 金神様	<i>Konjin-sama</i>	神崎 雅好(沙流・千歳)
60-10	キムンカムイ オルシペ 熊の話	<i>Kimunkamuy oruspe</i>	浜田 隆史(沙流・千歳)